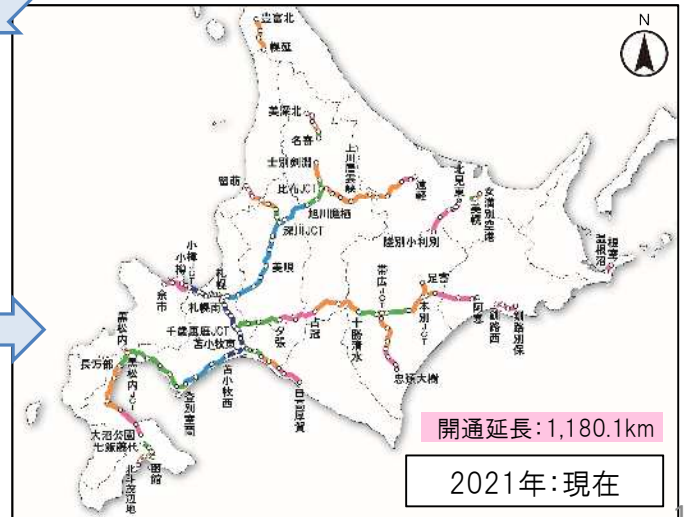
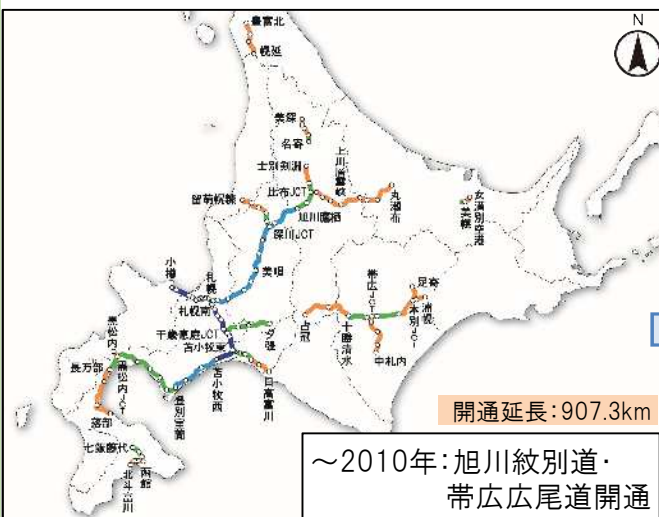
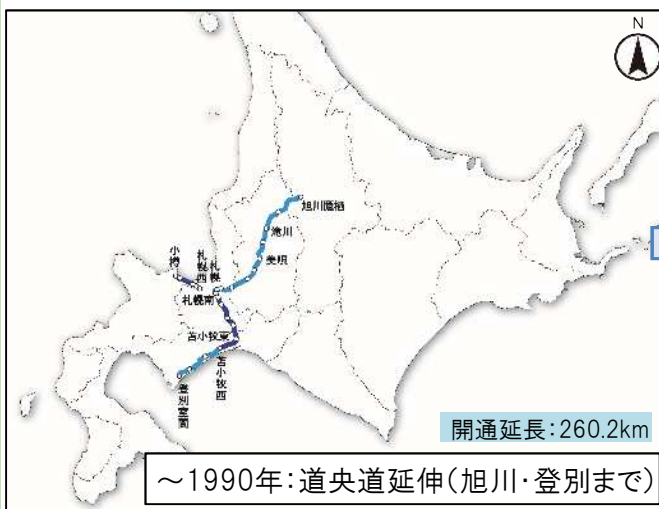
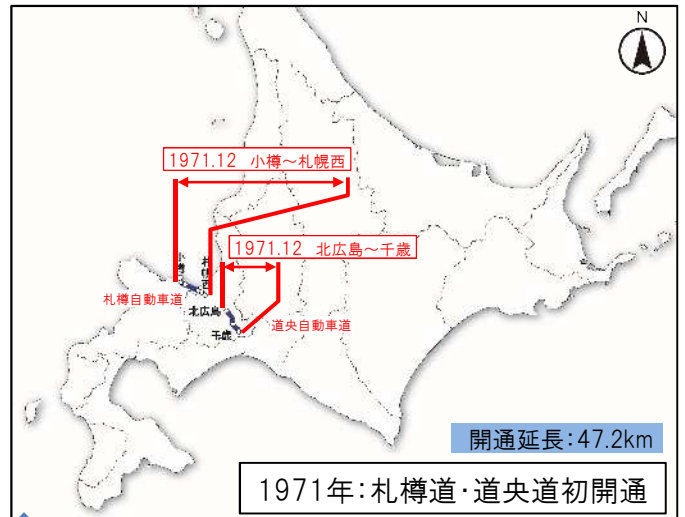


北海道の高速道路ネットワークの変遷

■北海道の高速道路は、1971年(昭和46年)の開通から50年経過し、
北海道全域を網羅するネットワークを形成

北海道のこれまでの開通経緯

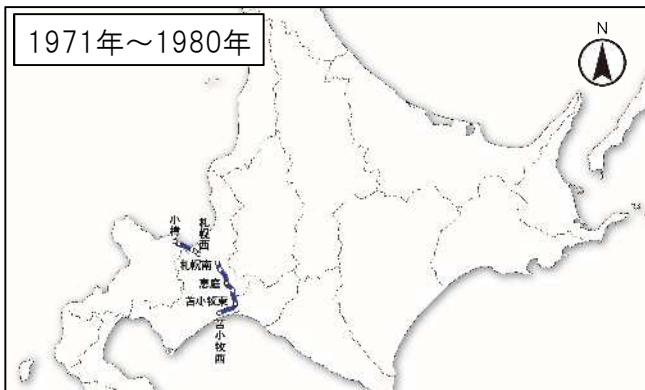
年月	内容
1971.12	札樽自動車道(小樽～札幌西)および道央自動車道(北広島～千歳)開通
1980.10	道央自動車道(苫小牧東～苫小牧西)開通
1986.10	道央自動車道(登別東～登別室蘭)開通
1990.10	道央自動車道(旭川鷹栖～深川)開通
1992.9	札樽自動車道(札幌西～札幌JCT)開通 (道央道と接続)
1995.10	道東自動車道(池田～十勝清水)開通
1998.4	深川留萌自動車道(深川西～深川JCT)開通
1998.7	日高自動車道(厚真～苫小牧東)開通
2002.3	旭川紋別自動車道(白滝～浮島)開通
2003.3	帯広広尾自動車道(帯広川西～帯広JCT)開通
2011.10	道東自動車道(占冠～夕張)開通 (道央道と直結)
2018.12	後志自動車道(余市～小樽JCT)開通



高速道路ネットワークの変遷と世の中の出来事

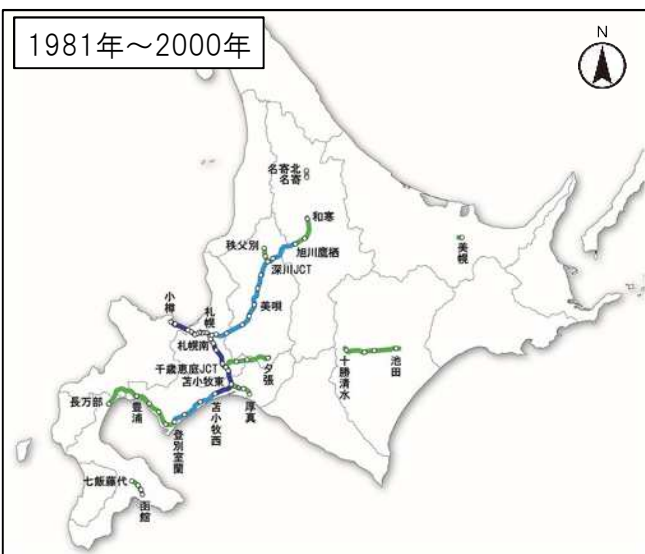
■北海道の高速道路は、国際競争力の強化や地域経済の発展など、様々な社会背景とともに延伸

1971年～1980年



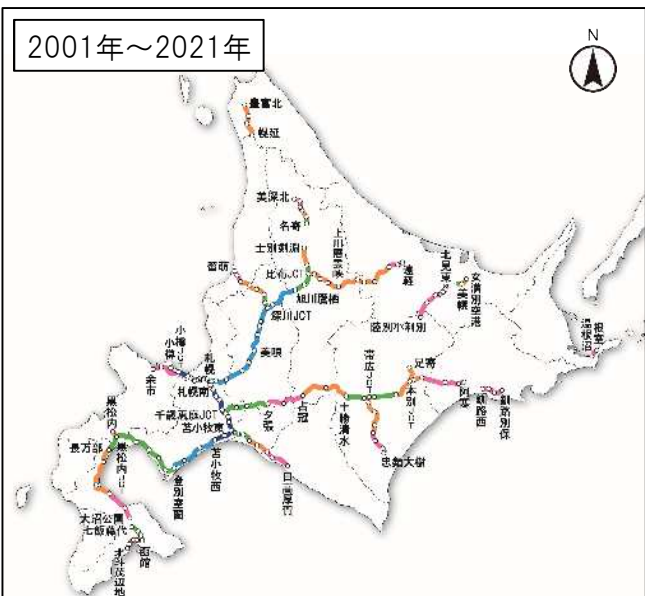
高速道路の開通	年	道内および国内の主な出来事
札樽道(小樽～札幌西)および道央道(北広島～千歳)開通	1971	札幌市に地下鉄開業(南北線)、地下街オープン
	1972	札幌冬季オリンピック開催
道央道(千歳～苫小牧東)開通	1978	成田空港開港
道央道(苫小牧東～苫小牧西)開通	1980	日本の自動車生産台数が世界第一位に

1981年～2000年



高速道路の開通	年	道内および国内の主な出来事
道央道(登別東～登別室蘭)開通	1986	バブル景気スタート
道央道(岩見沢～美唄)開通	1987	国鉄の分割民営化、JR北海道発足
道央道(美唄～滝川)開通	1988	青函トンネル開通、新千歳空港が民間航空用の空港として開港
札樽道(札幌西～札幌JCT)開通により、道央道と接続	1992	余市町出身の毛利衛さん、日本人科学者として初の宇宙飛行
道東道(池田～十勝清水)開通	1995	阪神・淡路大震災
深川留萌道(深川西～深川JCT)、日高道(厚真～苫小牧東)開通	1998	「AIR DO」新千歳～羽田線就航

2001年～2021年



高速道路の開通	年	道内および国内の主な出来事
旭川紋別道(白滝～浮島)開通	2002	FIFAワールドカップ日韓大会
帯広広尾道(帯広川西～帯広JCT)開通	2003	十勝沖地震、札幌駅にJRタワー開業
旭川紋別道(比布JCT～愛山上川)および豊富バイパス(豊富サロベツ～豊富北)開通	2004	駒大苫小牧高校、夏の甲子園で道勢初優勝、日本ハムファイターズ、札幌ドームに本拠地移転
道東道(占冠～夕張)開通(道央道と直結)	2011	札幌駅前通地下歩行空間(チカホ)開通
道東道(阿寒～白糠)および釧路外環状道路(釧路東～釧路西)開通	2016	北海道新幹線(新函館北斗～新青森)開業
後志道(余市～小樽JCT)開通	2018	北海道胆振東部地震